

177th
enri allery Exhibition

天理ギャラリー
第177回展

Respect for the Great Nature:
Traditional Cultures of
Indigenous Peoples
in North America

大自然への敬意



北米
先住民の
伝統文化



10 / 15 2022 (sat)

12 / 3 (sat)

【開館時間】 9:30 ~ 17:30 (入館は17:00まで)

【休館日】 毎週日曜日

【入館料】 無料

〒101-0054

東京都千代田区神田錦町1-9 東京天理ビル9階

TEL 03-3292-7025

<http://tokyotenrikyokan.co.jp/gallery/>

<https://www.sankokan.jp/> (天理参考館ウェブサイト)

写真

(左上) 階段状装飾のある鉢 アメリカ 20世紀中頃

(右上) 戦士の栄誉礼冠 カナダ 20世紀中頃

(左下) カチーナ人形 アメリカ 20世紀初頭

(右下) 調理用編みかご カナダ 推/20世紀初頭

大自然への敬意

—北米先住民の伝統文化—

アメリカ合衆国とカナダが位置する北米の広大な領域には、かつて多様な文化を持つ先住民が大自然と共に暮していました。ヨーロッパ人との接触以降、幾多の困難な道程を経て、今では約435万人の先住民が多民族国家の一員となっています。

本展は日本国内では収蔵例が少ない、北米先住民の手によって作られた生活道具や工芸品を一堂に集めて紹介します。展示品はいずれも、身の回りにある天然の素材を活かし、遠い祖先から受け継がれてきた技法で作られたものばかりです。

当ギャラリーにおいて「インディアンの美術工芸」と題した企画展を1964(昭和39)年に開催して以来、58年ぶりとなる北米先住民をテーマにした本展は、その間に著しく進展した研究動向を反映した内容となっています。開催に先立ち、国立民族学博物館をはじめとする国内外の博物館、さらに先住民ホピの方々から、天理大学附属天理参考館所蔵の北米先住民関連資料について極めて有益な情報をご提供いただきました。本展はこうした協働関係の中で蓄積された新たな知見が盛り込まれています。

本展を通じて、時に厳しい自然環境の中、英知を絞り、自然を克服するのではなく、敬意をもって調和することを志向してきた北米先住民の伝統文化を感じていただければ幸いです。



幾何学模様の敷物 アメリカ 20世紀中頃



羽毛モザイク装飾のある編みかご
アメリカ 推/20世紀初頭

新型コロナウイルス感染症の感染予防・拡大防止のため、会期を変更する場合があります。最新の情報は公式HP (<http://tokyotenrikyokan.co.jp/gallery/>) でご確認ください。

会場

- ◆開館時間/9:30~17:30 (入館は17:00まで)
- ◆休館日/毎週日曜日
- ◆入館料/無料

交通アクセス

JR・東京メトロ神田駅より西へ約500m
東京メトロ新御茶ノ水駅より南へ約600m
東京メトロ淡路町駅・都営地下鉄小川町駅より南西へ約500m



天理ギャラリー



〒101-0054
東京都千代田区神田錦町1-9 東京天理ビル9階
TEL 03-3292-7025
<http://tokyotenrikyokan.co.jp/gallery/>
<https://www.sankokan.jp/> (天理参考館ウェブサイト)